

平成28年度予算

予算総額154億7,620万円

一般会計 93億6,100万円
 特別会計 61億1,520万円
 前年度増減額 2億7,350万円 (増減率1.8%)

【概要】箱根町の財政は、町税の減収や社会保障関係費の増大などから、逼迫した状況が続いています。

そこで、固定資産税の税率や、一部の使用料について、見直しを行います。また、「行財政アクションプラン」を着実に実行するとともに、引き続き職員一人ひとりが事務事業の点検を行い、人件費の削減にも取り組みます。ふるさと納税の促進にも力を入れることで、行政サービスを極力低下させずに、重点的に取り組むべき事項に予算配分できるように編成しました。

予算総額

平成28年度一般会計予算の総額は93億6,100万円となり、前年度より2億7,350万円の増額となりました。

歳入・歳出

【歳入】町税では、固定資産税の超過課税実施などにより、町税全体で3億600万円の増を見込んでいます。使用料及び手数料は、受益者負担の適正化の観点から一部の料金を見直し、3億9,659万円を確保しました。また、ふるさと納税寄付金は、2億5,000万円を計上しています。

【歳出】今後の火山活動の活性化に備える大涌谷火山対策事業をはじめ、消防ポンプ自動車および小型動力ポンプ積載車の更新など、防災・減災のための施策に取り組みます。

また「人口減少・少子化対策」として不妊症や不育症治療費の一部助成を引き続き行うとともに、本年度は宮城野保育園新園舎建設工事に着手します。箱根ファン創出事業では、支援いただいている皆さんへ感謝キャンペーンを実施し、さらなる箱根ファン創出に努めます。環境関連施策としては、有害鳥獣対策の強

消防費 8億7,982万円
 (前年度増減額 △4億5,305万円)

消防・救急活動、防火水槽や消火栓の設置などに使うお金
 ・消防無線デジタル化推進事業
 ・消防車両整備事業
 ・消火活動用資機材整備事業

土木費 7億6,051万円
 (前年度増減額 △648万円)

道路、公園整備、住宅管理などに使うお金
 ・町道仙1号線道路整備事業
 ・町道路面性状調査事業
 ・箱根町都市計画マスタープラン策定事業

観光費 4億7,409万円
 (前年度増減額 3,533万円)

町の観光宣伝として開催する事業や産業振興などに使うお金
 ・箱根ファン創出事業
 ・ジャパングルメフェスティバル招致事業
 ・経営安定緊急融資事業

議会費 1億1,366万円
 (前年度増減額 △1,735万円)

議会運営のために使うお金

農林水産業費 1億77万円
 (前年度増減額 △6万円)

農林業や水産業の振興のために使うお金
 ・豊かな森林づくり事業
 ・有害鳥獣対策事業

その他 2,003万円
 (前年度増減額 0円)

災害復旧費、予備費など

民生費 22億6,277万円
 (前年度増減額 6億6,256万円)

福祉サービス、各種医療の助成など福祉全般に使うお金
 ・宮城野保育園建設事業
 ・在宅医療・介護連携推進事業
 ・臨時福祉給付金給付事業

総務費 17億9,354万円
 (前年度増減額 4,993万円)

町の事務・庁舎管理、選挙など町の総括的な事務にお金
 ・大涌谷火山対策事業
 ・町制60周年記念事業
 ・ふるさと納税促進事業

衛生費 10億9,501万円
 (前年度増減額 3,629万円)

保健衛生、ごみ処理、環境保全など衛生的な生活のために使うお金
 ・斎場事務広域化推進事業
 ・不妊・不育症治療費助成事業
 ・環境センター施設改修等事業

公債費 9億6,300万円
 (前年度増減額 △3,400万円)

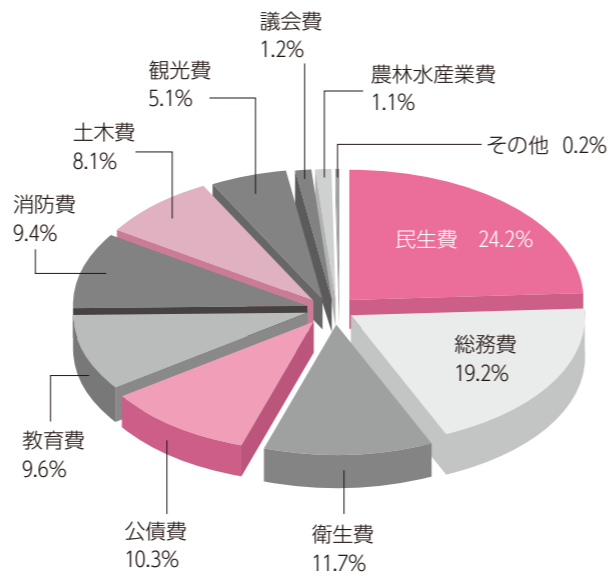
町債(借入金)を返済するお金

教育費 8億9,780万円
 (前年度増減額 △3,617万円)

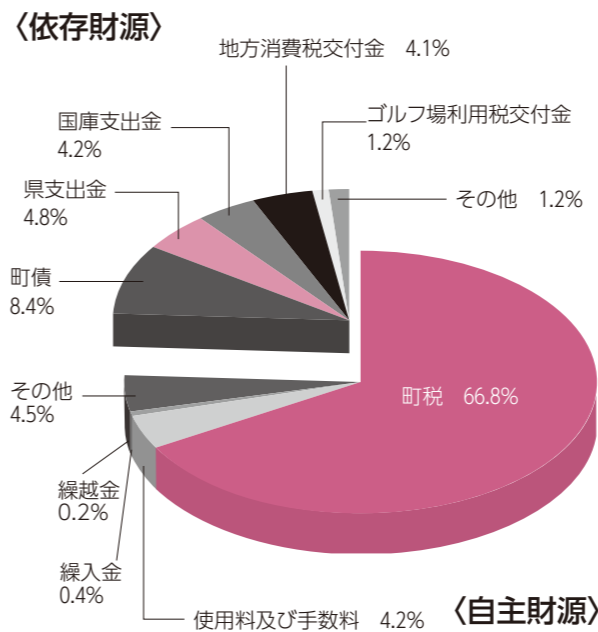
幼稚園、小・中学校の運営、文化財保護など教育全般に使うお金
 ・スクールマネジメント事業
 ・郷土資料館施設整備事業
 ・箱根関所整備事業

化を図るほか、経年劣化が進んだごみ処理施設の安全性を確保するために改修工事を行います。本年度は、箱根町誕生60周年という記念すべき節目を迎えるため、町制60周年記念事業として、火山活動と観光に関する記念講演会や町のあゆみを振り返る写真展の開催、広報での特集ページ発行などを予定しています。その他、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた準備など、活気溢れるまちづくりへつなげる事業を行ってまいります。

歳出



歳入



●町税の内訳

科目	予算額	前年度増減額
固定資産税	44億5,340万円	4億3,520万円
町民税	9億5,470万円	△8,100万円
入湯税	6億5,530万円	△3,720万円
町たばこ税	1億6,330万円	△1,230万円
軽自動車税	2,330万円	130万円
合計	62億5,000万円	3億600万円

自主財源

項目	予算額	前年度増減額
町税 (町に納められる税金)	62億5,000万円	3億600万円
使用料及び手数料 (施設の利用料や住民票などの交付手数料として支払われるお金)	3億9,659万円	3,885万円
繰入金 (基金の取り崩しにより繰り入れるお金)	3,204万円	△3億1,049万円
繰越金 (前年度から繰り越されるお金)	2,000万円	△1億5,000万円
その他	4億2,278万円	2億866万円
合計	71億2,141万円	9,303万円

依存財源

項目	予算額	前年度増減額
町債 (国や県、金融機関から借り入れるお金)	7億9,010万円	8,470万円
県支出金 (事業など特定の目的の財源として県から交付されるお金)	4億4,425万円	△4,597万円
国庫支出金 (事業など特定の目的の財源として国から交付されるお金)	3億9,544万円	△1,286万円
地方消費税交付金 (地方消費税として徴収し、町の人口割合などに応じて国から交付されるお金)	3億7,900万円	1億500万円
ゴルフ場利用税交付金 (県に納められたゴルフ場利用税からゴルフ場のある町に交付されるお金)	1億1,000万円	△500万円
その他 (地方譲与税、自動車取得税交付金、地方特例交付金など)	1億2,080万円	1,810万円
合計	22億3,959万円	1億4,397万円

特別会計
 町の予算には、一般会計とは別に「国民健康保険ほかりの特別会計」と「水道事業会計」があります。これらは特定の事業を行う場合や、町特有の仕事をするために、一般会計と区別して設けられており、特定の収入を特定の支出に充てるなど、それぞれの会計内でやりくりしています。

会計名	当初予算額	前年度増減額	増減率
特別会計	53億3,190万円	△1億2,680万円	△2.3%
国民健康保険	19億1,200万円	7,500万円	4.1%
後期高齢者医療	3億2,660万円	2,950万円	9.9%
介護保険	12億200万円	5,300万円	4.6%
4財産区	1,430万円	940万円	191.8%
温泉	1億4,100万円	△1,600万円	△10.2%
育英奨学金	3,000万円	△270万円	△8.3%
下水道事業	17億600万円	△2億7,500万円	△13.9%
水道事業会計	7億8,330万円	1億6,330万円	26.3%

特別会計予算
 61億1,520万円

前年度増減額 3,650万円
 増減率0.6%